

様式 第1号 第三セクター情報公開シートI (基礎シート)

1 作成年月日・町担当課

作成年月日	令和 8 年 7 月 30 日	所管課	総務企画課
-------	-----------------	-----	-------

2 法人名称等

法人名称	奄美アイランドドローン株式会社
所在地	瀬戸内町古仁屋船津23番地
設立年月日	令和 5 年 11 月 30 日
代表者職・氏名	代表取締役 福原 章仁
設立目的・経過	防災から生活物流にわたる「地域課題の解決」と「新たな生活スタイルの確立」を図ることを目的とする。災害時には迅速な被災状況の把握や救助支援を行い、平時には定期的な物資輸送を行う。またインフラ点検や監視活動、農業支援などを行うことも可能であり、日常生活でも幅広い活用が期待される。地域の安心・安全を総合的に支えることで、持続可能でより快適な暮らしを実現することを目指す。
経営理念・方針	誰もが住み続けたいサステナブルなまちづくりを目指すため、ドローンのデジタル技術を活用することで、災害時及び平時の両面から物流・防災に係る地域の社会課題の解決に向け取り組む。

3 定款上の事業内容

(1)	ドローンを活用した各種サービス
(2)	前号に付帯する一切の事業
(3)	

4 出資の状況

資本金等 総額	瀬戸内町 出資額	瀬戸内町 出資割合	町以外の 出資者	出資額	出資割合
23,000 千円	15,000 千円	65.22 %	日本航空(株)	8,000 千円	34.78 %
				千円	0.00 %
				千円	0.00 %

5 役員・職員の状況

(1) 役員の状況

	R06期末	R07期末
常勤	名	名
うち町職員	名	名
うち町退職者	名	名
非常勤	4 名	4 名
うち町職員	1 名	2 名
うち町退職者	名	名
計	4 名	4 名
うち町職員	1 名	2 名
うち町退職者	0 名	0 名

(2) 職員の状況

	R06期末	R07期末
常勤	名	名
うち町職員	名	名
うち町退職者	名	名
非常勤	8 名	9 名
うち町職員	5 名	5 名
うち町退職者	名	名
計	8 名	9 名
うち町職員	5 名	5 名
うち町退職者	0 名	0 名

※ 町職員(及び町退職者)とは、町の常勤の特別職及び一般職の者(及びそれらの職にあった者)で、法人の役職員に就任している者をいう。

6 主要事業の成果・課題

事業名称	前期の事業成果	自己評価	事業課題
ドローンによる貨物運送	・防災訓練への参画 ・台風時の非常時物資輸送を実現 ・請島及び与路島への新聞、給食食材を定期輸送	・運航面で地元人材(瀬戸内町)のドローン操縦士育成を行いレジリエンスを高めている。 ・戦跡調査等の調査業務を新たに展開。 ・運航前後で適切に安全管理体制を機能させて日々の運航に努めている。(R7年度無人航空機事故/重大インシデント:ゼロ)	・物流以外のユースケースの拡大 ・衛星通信費など運航費が事業経営の課題。 ・R7年度末に奄美アイランドドローン株式会社は解散
事業の公共性・公益性 瀬戸内町民の暮らしを支えるための事業をドローンで展開している。具体的には、【災害対応】【船舶交通の補完】であり、与路島・請島の小中学校への定期的な食材(生鮮食品含)配送、新聞の配送などを行った。また、災害が発生した際に防災備蓄品等の救援物資を緊急輸送を担う。			

7 町が期待する役割、町意見等(担当課記載)

瀬戸内町におけるドローンの役割は、インフラ整備や経済活動の支援、戦跡等の文化財調査等に活用されるだけでなく、災害時においても迅速な情報収集や緊急物資の輸送など、様々なシーンでの活躍することを期待する。運航費等の課題はあるが、将来的な需要は高まるものと思われる。R7年度末に奄美アイランドドローン株式会社は解散し、事業は行政業務として瀬戸内町で引き継いでいる。

様式 第2号 第三セクター情報公開シートⅡ(財務諸表シート)

法人名称	奄美アイランドドローン株式会社
------	-----------------

1 財務諸表(金額単位:円)

貸借対照表(B/S)

借方(科目)	R5年度期	R6年度期	前期増減	R7年度期	前期増減
流動資産	18,607,674	16,242,020	▲ 2,365,654	14,665,390	▲ 1,576,630
うち 現金・預金	15,546,164	13,257,506	▲ 2,288,658	10,959,525	▲ 2,297,981
固定資産	2,115,737	2,055,276	▲ 60,461	3,557,918	1,502,642
有形固定資産	2,115,737	2,055,276	▲ 60,461	3,557,918	1,502,642
無形固定資産			0		0
投資その他の資産			0		0
資産の合計	20,723,411	18,297,296	▲ 2,426,115	18,223,308	▲ 73,988

貸方(科目)	R5年度期	R6年度期	前期増減	R7年度期	前期増減
流動負債	3,783,888	4,608,147	824,259	3,095,208	▲ 1,512,939
うち 短期借入金			0		0
固定負債			0		0
うち 長期借入金			0		0
負債合計	3,783,888	4,608,147	824,259	3,095,208	▲ 1,512,939
純資産	16,939,523	13,689,149	▲ 3,250,374	15,118,100	1,428,951
うち 資本金	23,000,000	23,000,000	0	23,000,000	0
うち 資本剰余金			0		0
うち 利益剰余金	▲ 6,060,477	▲ 9,310,851	▲ 3,250,374	▲ 7,881,900	1,428,951
うち その他			0		0
負債・純資産の部合計	20,723,411	18,297,296	▲ 2,426,115	18,213,308	▲ 83,988

損益計算書(PL)

科目	R5年度期	R6年度期	前期増減	R7年度期	前期増減
売上高	16,364	5,426,066	5,409,702	39,092	▲ 5,386,974
売上原価			0		0
売上利益	▲ 16,364	5,426,066	5,442,430	39,092	▲ 5,386,974
販売費・一般管理費	6,016,110	41,497,403	35,481,293	32,676,850	▲ 8,820,553
営業利益	▲ 6,032,474	▲ 36,071,337	▲ 30,038,863	▲ 32,637,758	3,433,579
営業外収益	73	33,004,075	33,004,002	34,253,326	1,249,251
営業外費用			0		0
経常利益	▲ 6,032,401	▲ 3,067,262	2,965,139	1,615,568	4,682,830
特別利益			0		0
特別損失			0		0
税引前当期純利益	▲ 6,032,401	▲ 3,067,262	2,965,139	1,615,568	4,682,830
法人税等	60,804	183,112	122,308	186,617	3,505
当期純利益	▲ 6,093,205	▲ 3,250,374	2,842,831	1,428,951	4,679,325

キャッシュフロー計算書(C/F)

区分	R5年度期	R6年度期	前期増減	R7年度期	前期増減
営業活動キャッシュフロー	▲ 5,044,115	▲ 941,517	4,102,598	277,019	1,218,536
税金等調整前当期純利益	▲ 5,999,673	▲ 3,067,262	2,932,411	1,615,568	4,682,830
減価償却費	293,984	1,407,602	1,113,618	1,072,358	▲ 335,244
受取利息及び受取配当金	▲ 26	▲ 4,000	▲ 3,974	▲ 26,888	▲ 22,888
支払利息			0		0
売上債権の増加額			0		0
法人税等の支払額		▲ 61,412	▲ 61,412	▲ 186,617	▲ 125,205
その他	661,600	783,555	121,955	▲ 2,197,402	▲ 2,980,957
投資活動キャッシュフロー	▲ 2,409,721	▲ 1,347,141	1,062,580	▲ 2,575,000	▲ 1,227,859
有形固定資産の取得による支出	▲ 2,409,721	▲ 1,347,141	1,062,580	▲ 2,575,000	▲ 1,227,859
有形固定資産の売却による収入			0		0
投資有価証券の売却による収入			0		0
長期前払費用の増加額			0		0
リサイクル預託金による支出			0		0
出資額の増加額			0		0
無形固定資産の取得による支出			0		0
財務活動キャッシュフロー	0	0	0	0	0
短期借入金の増加額			0		0
短期借入金の減少額			0		0
長期借入金の返済による支出			0		0
			0		0
			0		0
現金及び現金同等物に係る換算差額			0		0
現金及び現金同等物の増減額	▲ 7,453,836	▲ 2,288,658	5,165,178	▲ 2,297,981	▲ 9,323
現金及び現金同等物期首残高	23,000,000	15,546,164	▲ 7,453,836	13,257,506	▲ 2,288,658
現金及び現金同等物期末残高	15,546,164	13,257,506	▲ 2,288,658	10,959,525	▲ 2,297,981

(※1) 負の数の場合は、マイナス記号(－)を付けて入力すること。

(※2) 支出は、マイナス記号(－)を付けて入力すること。

2 町による財政・金融支援等(金額単位:円)

区分	R5年度期	R6年度期	前期増減	R7年度期	前期増減
補助金(交付金・助成金・負担金)	0	33,000,000	33,000,000	34,602,474	1,602,474
事業費補助金		33,000,000	33,000,000	34,602,474	1,602,474
管理費補助金			0		0
委託料及び指定管理料			0		0
借入金(期末残高)	0	0	0	0	0
短期借入金			0		0
長期借入金			0		0
出資・出捐(期末時)	15,000,000		▲ 15,000,000		0
債務保証額(期末残高)			0		0
損失補償額(期末残高)			0		0
その他の財政支援・優遇措置			0		0
			0		0

様式 第3号 第三セクター情報公開シートⅢ(財務諸表補足シート)

法人名称	奄美アイランドドローン株式会社
------	-----------------

1 貸借対照表に関する補足

(1)総括分析

2026年3月末の総資産は1,821万円、純資産は1,511万円。当期純利益の計上により自己資本は増加したが、依然として約788万円の累積赤字を抱えている。流動比率は高く、手元資金も潤沢で財務の安全性は保たれている。

(2)前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
純資産	「繰越利益剰余金」が約143万円改善となった。	当期純利益の計上による。
資産	「固定資産」が約150万円増えた。	「工具・器具」の新たな導入が要因。

2 損益計算書又は正味財産増減計算書に関する補足

(1)総括分析

売上高は約4万円と僅少で、多額の販管費により約3,264万円の営業赤字。瀬戸内町からの補助金や戦跡調査事業に係る収入(補助金)により、当期純利益は143万円の黒字を確保した。

(2)前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
売上高	約543万円から39,092円へと大幅減少。	前期に他地域の防災訓練に係る収益があった為。
当期純利益	赤字から黒字に転換。	販管費が減少し、営業外収益(補助金)が増えたことが要因。

3 キャッシュフロー計算書に関する補足

(1) 総括分析

営業活動CFは277,019円の黒字だが、資産取得による投資活動CFが▲2,575,000円となり、全体で2,297,981円の資金減となった。年度末の解散に伴い、事業は行政へ引き継がれる。

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
税金等調整前当期純利益	前期の約306万円赤字から、約161万円の黒字。	費用が縮小したことによる。
有形固定資産の取得による支出	前期から約123万円増加し、約257万円となった。	ドローンに関する設備投資を前期よりも拡大したため。

4 町による財政・金融支援等に関する補足

(1) 町からの補助金等の交付状況

補助金等の名称	金額(円)	用途
ドローンを活用した持続可能なまちづくり事業	33,000,000	地域課題解決のための補助金(奄振)
ドローンを活用した持続可能なまちづくり事業(戦跡調査)	1,602,474	県単事業

(2) 町からの委託業務等(指定管理含む)の状況

委託業務の名称	金額(円)	業務内容

(3) 税、使用料、手数料等の減免の状況

減免されている税目等名称	減免額(円)	減免理由